

①. くせもの



「美」(beauty)と「美意識」(a sense of beauty)

1 「美」(beauty)の概念

自分自覚の何らかの経験

他の事物を間接的に経験すること

感覚、知覚、情感等について、直接経験、または、間接経験し、<内的快感>を体験して生じる「人間にのみ感じ得る一連の“相当経験”」

理性的な存在者として

相当なる経験

言語で100%の印象で表現できないものは、このように表現

内的快感 = 内で生じる「快い感じ」

快 = 具体的、または、抽象的活動の経験によって生じる”positive feeling”

<快感の2類型>

a 主観的快感 — 何かは美

b 客観的快感 = 美、ふたつは別々の美

「感覚は客観的」

(1) 感覚

心的現象、sensation, sense

何らかの事物を感じる事(捉えること) (いもよう、いの中身が感じている様)

(2) 知覚

perception

感覚を経験する器官を介して、外界の事物の形・特質・独自性・関係性等を把握すること。

他にも感じること

分別する“一連の様相”。

和/エはあてはまる

(3) 情感

feeling

具体的、または、抽象的事物に感じて「何らかの情が起こる“様”」。

・外界の事物→知覚

・身体感覚(痛み、痒み)→身体感覚についての知識・理解を得る→知覚

2 美意識(a sense of beauty)

理性

感性

美意識 (美感)

「美」と「美意識」 (beauty) (a sense of beauty)

1. 「美」(beauty) の概念

「美」を外見だけで判断するのは、とても浅い。

深遠なるものではない

- 上辺だけのもの

- 時代の潮流から生まれた借り物。

↑
しかし、「美」を理解しないと、**美意識** は分からない!

レジュメ

感覚、知覚、情感等については、**自分自身の** 直接経験、または、**他の人・物、こと** による 間接経験し、

〈内的快感〉を本質として生じる

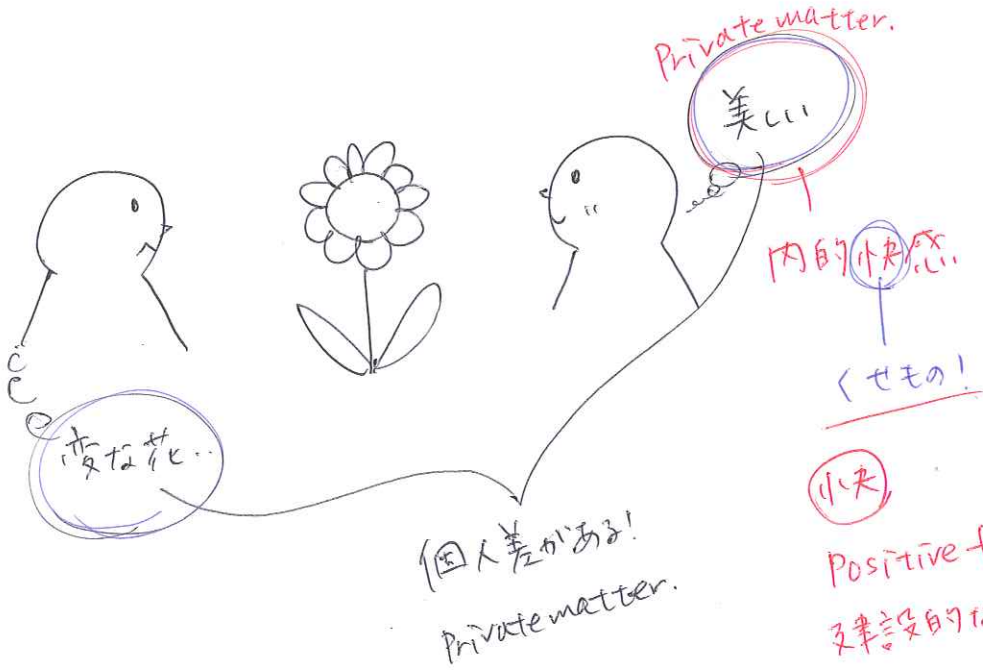
「人間のみに感じ得る一連の**相当経験**」

「相当なる経験。」

* 言語で100%の言葉でできない。
このように表現している。

理性的存在者としての

例えは「花」を見て、



小快感には2種類ある!

a. 主観的小快感

localな美. ⇒ 美ではない場合がある.

特定の限られた人だけが小快いと感じる意識

b. 客観的小快感

普遍的に近い美. ⇒ 美である.

文明・文化・時代・哲学・宗教・日昇明など
すべてに共通の感覚として感じ得るもの.

感覚

心的現象。Sensation, sense.
 何らかの事物を感じること(捉えること)
 心模様、心の動き、感じている様

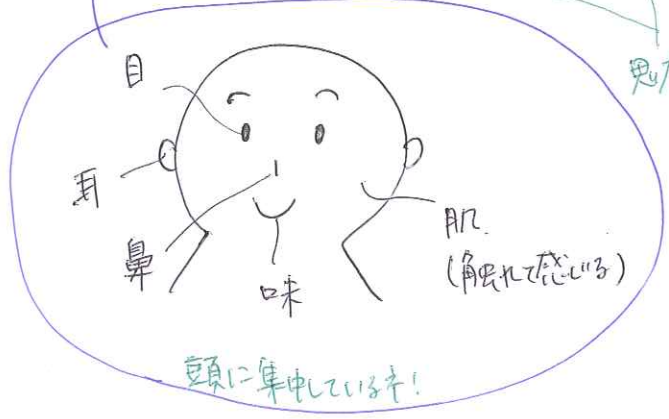
sensation.
 1. 感覚、心感
 (feeling 強い語)
 2. 大言平判
 (原) (行字語) Sensatus
 鬼慮のある。

知覚

Perception

感覚を経験の器官を介して、外界の事物・特質・独自性
 関係性等をざっくりと把握すること
 分別する「一連の様相」

Perception.
 1. 知覚、認識
 2. 言思言思のしかた
 → (V) perceive



分別 → 理性的なものが含まれる。

discretion

1. 鬼慮分別・慎重
2. 行動(判断・選択)の自由。(自由)裁量

学術的には、

感覚

よりも

知覚

のほうがより具体性がある。

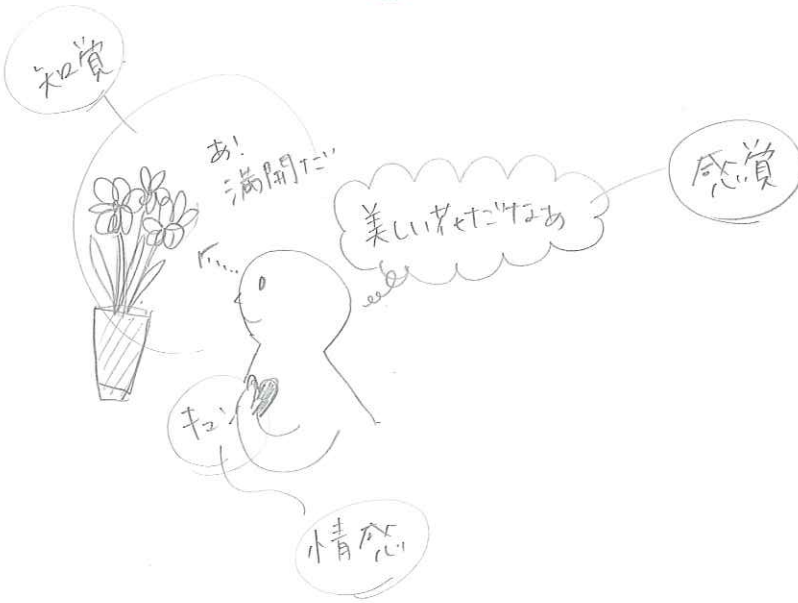
小情感心

feeling.

具体的、または、抽象的事物に感じて
「何ゆゑの情が起る様」。

小情

主観的意識
をもちこる。



◦ 外界の事物 → 知覚

◦ 身体感覚 (痛み 痒み) → 身体感覚についての知識、理解を得る → 知覚

2. 美意識 (a sense of beauty)

美学者 ... 「美」を学問にしている。

≠
芸術家。

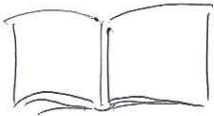
local な世界。

本物にたどり着くと美となる。

美意識の前提として。

純粋性 極まりない精神で美しいものを感ずることが出来る。

ex)



anesthesia.
(麻酔)

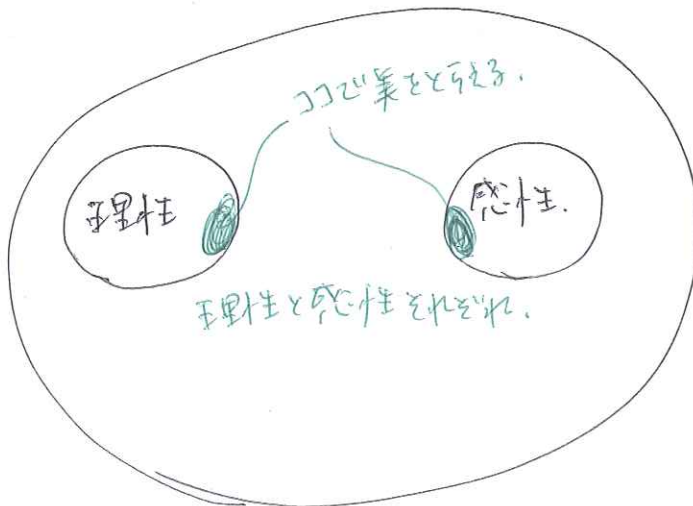
← 理性的存在者として読む

Systematic, theory などを

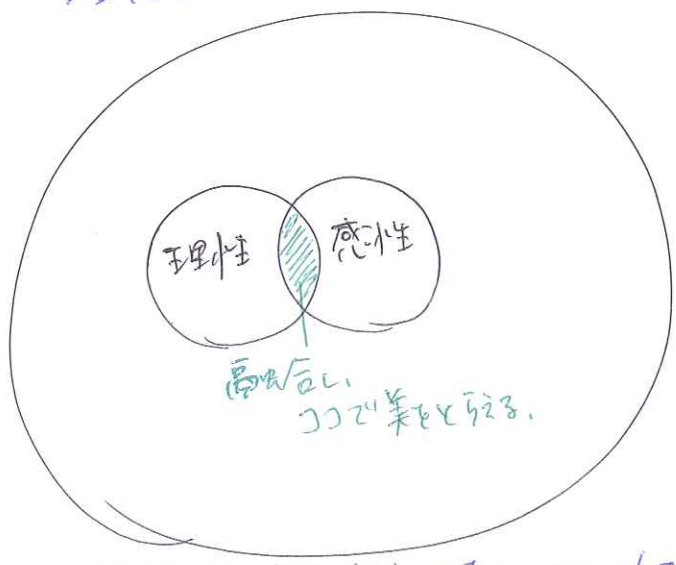
自分自身の思考により美しいと感じる。

感性 ... 音楽などに感性が生じる美。 → 一般的

理性 ... 理性を以て構築する美



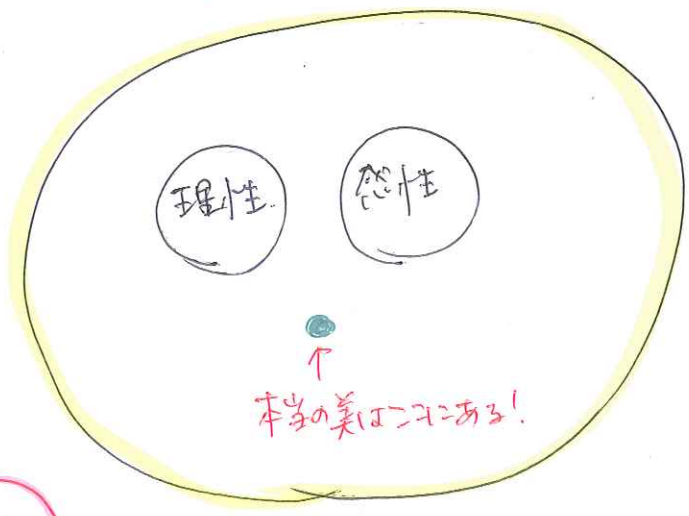
人間は理性的・感性的存在者であるため、
理想は……



極めて理性的でも、美意識を持っていない人っているし。
極めて感性的でも、美意識を持っていない人っている。

トトコリ! 極めて深い意味では、

トコリに
可なり!!



互利本位の「本質的に
セパレート化」する!

美意識
美感

理性と感性の範ちゅうから出たところにある、
超越している!

transcendentalな経験

← 机上の理論ではなく
月夜で哲学する!